



# こども広報

この広報紙は、環境に配慮したバージンパルプを使用しています

## 幼小中高の連携項目

1. 話を静かに聞くことができる
  2. 指示を受け止め行動できる
  3. あいさつができる
  4. 正しい言葉づかいができる
  5. 清掃ができる
  6. 自学ができる
- (自分のことは自分でできる)

八街市教育委員会  
八街市幼小中高連携推進委員会

◇総人口 74,906人 (1月1日現在) ◇小学生 3,773人 (男1,951人・女1,822人) ◇中学生 2,247人 (男1,139人・女1,108人)

## わたしの学校自慢

八街中学校  
関根 れいりさん  
(2年)



八街中は今、「花と歌声の響く学校」を合言葉に生徒全員頑張っています。今年度から『しあわせ響く歌声交流会』を企画したり、震災ボランティアで宮城県まで花の苗と歌声を届けたりしました。これからも、さらに色々なことに挑戦したいと思います。

市内の小中学校では、それぞれが特色のある活動を行っています。そして、その活動には皆さん一人ひとりの思いや願いも盛り込まれています。

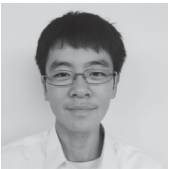
そこで、各学校を代表する児童・生徒の皆さんに『私の学校自慢』を聞いてみましたので紹介します。

八街中央中学校  
會嶋 千矢さん  
(2年)



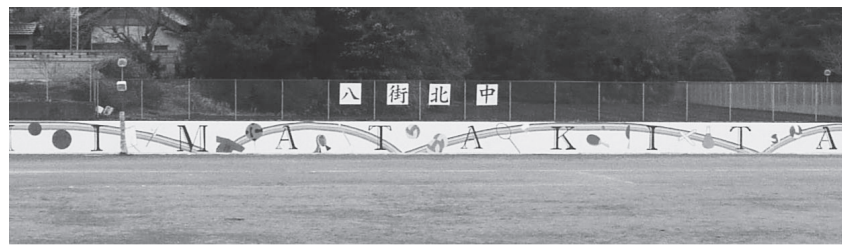
八街中央中学校の自慢できる所は、「美しい」ということです。教室や廊下はもちろん、トイレまでもきれいです。中庭や噴水の所には、きれいな花が植えられています。環境が良いと心も気持ちよくなります。さらにきれいな中央中学校にしていきたいと思っています。

八街南中学校  
藤田 一穂さん  
(1年)



私達、八街南中学校は「大鵬祭」を紹介します。大鵬祭とは南中学校内の合唱コンクールのことです。どの学級も最優秀賞・金賞を目指して、みんな練習しています。練習の時に他学級・他学年と歌声交流会を行うなかで切磋琢磨し、歌の技術を向上させています。大鵬祭は八街南中学校の歌声を向上させるのに欠かせない、素晴らしい行事です。

八街北中学校  
鈴木 琢登さん  
(2年)



八街北中には、美術部の皆さんで描いた壁画があります。「YACHTMATA KITA」と書かれた周りには各部活動の道具や虹が描かれており、北中が活気溢れていることを表しています。

## 小中学生の皆さんへ



八街市長  
北村 新司

もうすぐ進級・卒業の季節です。皆さんは一人ひとりの目標に向かって、充実した毎日を過ごしていることでしょうか。  
この「こども広報」は、各小中学校を代表する児童・生徒の皆さんにお聞きした、学校自慢や育て八街っ子推進事業八街っ子夢議会の感想を紹介しています。これからも、皆さんと一緒に健康で安全・安心な、住みよい活力ある八街市をつくりましょう。

登下校のときは見知らぬ人に  
気をつけましょう

- もしも車に乗せられそうになったら大きな声で助けを呼びましょう。
  - 近くの家に逃げ込みましょう。
  - 「こども110番」の家を日ごろから確認しておきましょう。
  - 犯人のようすや車のナンバーなど覚えておくことがあったら、忘れないようにノートなどに書いておきましょう。
  - 家の人や警察、学校に早く連絡しましょう。
- ◎被害にあわないためには  
学校の登下校など、一人で歩いているときは皆さんも注意してください。
- ・できるだけ多くの友だちと登下校しましょう。
  - ・人気のない道や暗い道は、できるだけ歩かないようにしましょう。
  - ・見知らぬ人に声をかけられたり誘われたりしても、絶対について行かないようにしましょう。